



Keepitによる Google Workspace の保護



あなたは自分のデータを失った場合に平気でいられますか？

驚くべきことに、Google Workspaceには自動バックアップ機能が無く、データの削除や上書き、およびランサムウェアに対する最低限のデータ保護しか提供されていません。Googleがこのようなデータ保護機能しか提供していない以上、Google Workspaceのユーザーは、自分のデータに関して必要な保護を確実に行う責任があります。今すぐSaaSデータの保護に特化した世界で唯一の独立型クラウドを使って、Google Workspaceのデータを保護しましょう。

数分で復元

Google Workspaceのアプリを表示または検索した後、数秒でデータを復元できます。完全な災害復旧が必要な場合も同様です。お客様は、メール、単一ユーザー、完全なユーザーアカウントなど、あらゆるデータを復元できます。

データの保護

Keepitでデータをバックアップした瞬間に、そのデータはランサムウェアに対して「不変(イミュータブル)」なものとなり、削除が不可能になります。Keepitが提供するブロックチェーンで検証されたストレージとファイルシステムは、比類のないセキュリティ保護を保証します。

導入と運用が容易

一度設定すれば、後は全自動型で運用されます。トレーニングは不要です。お客様は、無制限のデータストレージを含む、追加コストのない定額料金をお支払い頂くだけで結構です。規模を拡大したい場合には、お客様のニーズに合わせて簡単に拡張できます。

Google Workspaceデータの自動バックアップと無制限のストレージ

Keepitが提供するシンプルで強力なバックアップおよびリカバリソリューションは、お客様のGoogle Workspaceデータを内部エラー、ランサムウェア、およびその他のサイバー攻撃から保護します。サポート対象となるGoogle Workspaceアプリとしては、次のものがあります。



Gmail



個人用Google
ドライブ



共有ドライブ



ドキュメント、
スプレッドシート、
スライド



カレンダー



タスク



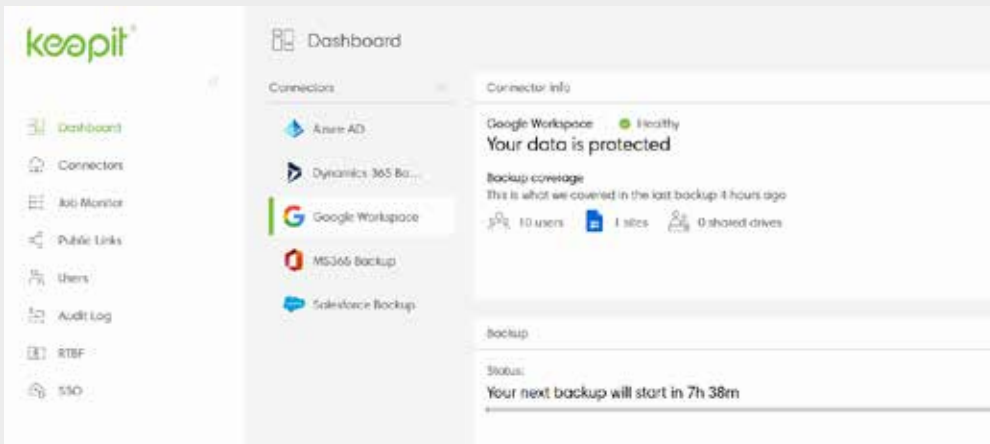
サイト



フォーム

セキュアで簡単なバックアップ、検索、復元を可能にする100%クラウドベースのソリューション

特長としては、無制限のストレージ、カスタマイズ可能な保存期間、新規ユーザーの自動検出、非アクティブユーザー向けの無料データアーカイブ、簡単できめ細かなポイントインタイムリカバリ、ロールベースのアクセス管理、規制要件への準拠などが挙げられます。



「当社では、Keepitのバックアップコネクタを設定してからというもの、IT関連の労力とコストを大幅に削減できました」

シニアグローバルIT
インフラストラクチャスペシャリスト
包装・容器業界
TrustRadiusのレビュー

世界中の企業から信頼される理由

世界中のお客様が、データ損失やダウンタイムからデータを保護するためにKeepitを選択しています。Google Workspaceのデータを安全に保つためにKeepitを信頼している理由として、次のことが挙げられます。



データの 可用性

SaaSデータの保護に特化したKeepitの独自のクラウドは、常にデータの可用性を確保できるよう設計されています。



高い費用対 効果

Keepitでは、定価にすべての費用が含まれているため、コスト管理が簡単に行えます。また、お客様は、追加コストなしでデータ保護を拡張できます。



シンプルさを 第一に

Keepitは、SaaSのデータ保護ニーズをすべてカバーするユニバーサルサービスです。その使いやすさから、多くの管理者に選ばれています。また、そのシンプルさにより、お客様は時間を節約できます。



即座の リカバリ

Keepitの提供する独自の検索および復元機能により、データを数秒で復元できます。これらの機能は、超高速のインデックス作成および再インデックス作成アルゴリズムに基づいています。



常に セキュア

業界のリーダーとしてアナリストから評価されている当社のプラットフォームは、究極のセキュリティを実現するためにゼロから構築されています。

Keepitについて — クラウドバックアップとリカバリのマーケットリーダーであるKeepitは、デンマークのコペンハーゲンに本社を置き、米国をはじめ世界中にオフィスとデータセンターを展開しています。



30日間の無償トライアル受付中！

販売代理店:ヒビノグラフィックス株式会社
TEL:03-6628-7841
Email: keepit@hgx.co.jp